



2025年度 前期
学生による授業改善アンケート集計結果

大学院看護学研究科 修士課程

目次

1. 授業改善アンケート質問項目一覧	【講義】	3
2. 授業改善アンケート質問項目一覧	【演習】	4
3. 授業改善アンケート質問項目一覧	【実習】	5
4. 授業改善アンケート結果	【講義-全体】	6
5. 教員からのコメント一覧	【講義】	7
6. 授業改善アンケート結果	【演習-全体】	10
7. 教員からのコメント一覧	【演習】	11
8. 授業改善アンケート結果	【実習-全体】	12
9. 教員からのコメント一覧	【実習】	13

アンケート質問項目一覧【講義】 匿名式

1	教員が提示した文献・資料などは学習を進めるのに役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員の説明や発問、意見交換の促し方 / ファシリテートの仕方は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	課題提示の方法は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	授業の内容や範囲は適切であった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業分野に関する基本的概念や新たな知見や考え方などを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	授業に参加してさらに当該科目への興味をもち、深く学びたいと思った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	授業を受ける上での重要な情報はシラバス、その他配布資料等で示されていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	授業はシラバスの趣旨と内容に沿って展開されていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	授業の進行速度は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員は院生間の議論や協力、学習の促進を刺激するように関わっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は大学院生の反応や意見、質問に適切に対応した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	あなたは授業に意欲的/主体的・積極的に取り組みましたか(自分のプレゼンテーションを含む)。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	あなたは他の大学院生の学習を刺激するような意見交換ができましたか。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	あなたは、事前学習・事後学習をして取り組みましたか。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	この授業に対して、どのような問題意識や期待をもっていたか、聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
18	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【演習】 匿名式

1	使用した教材（テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等）は授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員によるデモンストレーション／ファシリテーション（進行）は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方等）は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	学生への指示や配慮は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	グループ等の人数は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	時間配分は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は授業後に授業内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【実習】 匿名式

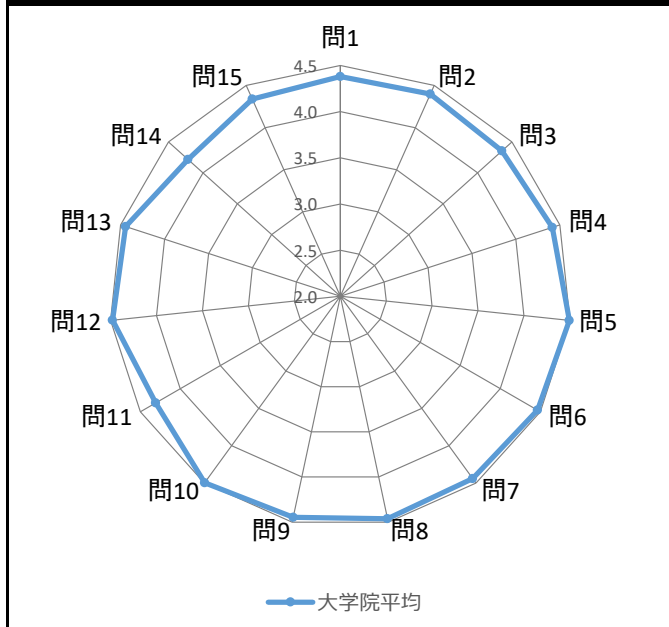
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	私は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は、実習目標に到達できるよう努力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は、自ら指導・支援を求めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	私は、体調管理に努めた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
17	良いと思った点や改善してほしいことなどについて、具体的あるいは建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

<h1>大学院</h1>		履修者数	269	回答率		
		回答数	紙	251	93.3%	93.3%
			WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	大学院平均	
1	教員が提示した文献・資料などは学習を進めるのに役立った。								4.38
2	教員の説明や発問、意見交換の促し方 / ファシリテートの仕方は適切だった。								4.40
3	課題提示の方法は適切だった。								4.35
4	授業の内容や範囲は適切であった。								4.41
5	授業分野に関する基本的概念や新たな知見や考え方などを深めることができた。								4.49
6	授業に参加してさらに当該科目への興味をもち、深く学びたいと思った。								4.47
7	授業を受ける上での重要な情報はシラバス、その他配布資料等で示されていた。								4.44
8	授業はシラバスの趣旨と内容に沿って展開されていた。								4.46
9	授業の進行速度は適切だった。								4.45
10	教員の熱意が伝わってきた。								4.49
11	教員は院生間の議論や協力、学習の促進を刺激するように関わっていた。								4.31
12	教員は大学院生の反応や意見、質問に適切に対応した。								4.48
13	あなたは授業に意欲的/主体的・積極的に取り組みましたか (自分のプレゼンテーションを含む)。								4.44
14	あなたは他の大学院生の学習を刺激するような意見交換ができましたか。								4.22
15	あなたは、事前学習・事後学習をして取り組みましたか。								4.34
問1~15全問平均								4.41	

■ 大学院平均



グラフ凡例	配点	問1~15
	5	強く思う
	4	そう思う
	3	どちらともいえない
	2	そうは思わない
	1	全くそうは思わない
	-	無回答/不明

<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
M00605	慢性看護学特講Ⅴ	本庄恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。主体的な学びにより、満足度が高い授業となったことが伝わってまいりました。今後も、満足度の高い授業ができるように取り組みたいと思います。ありがとうございました。
M01313	英語講読Ⅰ	川崎 修一	過分な評価をありがとうございます。ご意見を参考に授業改善に努めます。
M50101	基礎看護学特講Ⅰ	川原由佳里・細野知子	関心のある概念を定義するのに重要となる属性を見極めるにあたり、その概念書かれた様々な文献資料をもとに綿密な分析を行うとともに、自らがすでにもっている知識や経験に基づき概念の本質を直観的に把握することも必要な知的作業だと思えます。遠隔の方も受講しやすいようAV機器の充実について大学に働きかけていきます。
M50103	基礎看護学特講Ⅲ	細野知子	基礎看護学特講Ⅲを受講して下さいありがとうございます。また、授業改善アンケートへのコメントもありがとうございます。聞き慣れない哲学や現象学の思想だと思えますが、皆さんの臨床経験や質的研究と接続させて理解を深められたようで、担当教員としてはホッと致しました。一方、説明が長くなってしまい、皆さんの意見交換が不十分になってしまったこと、授業時間を延長してしまったこと、教授内容が多いことは今後の課題とさせていただきます。皆さんが質的研究に取り組むとき、質的研究を読むときに、本講義での学びが役に立てばうれしく思います。修士論文でのご発展を期待しております！
M50201	がん看護学特講Ⅰ	守田・樋口	今年は2名の院生の参加でした。4.97と高得点で学生の満足度は高かったです。最先端の知識を得られてよかった、もっと講義時間が欲しいと思うほど興味深かったという意見を頂いています。最新情報の入手方法なども含めて今後の専門的な知識の習得に向かうことに役立つ授業にしていきたいと考えます。
M50203	がん看護学特講Ⅲ	吉田みつ子	がんリハビリテーションに関するトピックについて、受講者の臨床での経験と、文献からの知見を比較しながら愚論を深めることができ、科目担当者自身も大変学びになりました。受講者のみなさんの視野が、さらに広がるような文献をご紹介できるように取り組んでいきたいと思えます。
M50301	小児看護学特講Ⅰ／発達と家族の理論	江本リナ	教員が提示した資料や課題の提示の仕方など、授業の運営について良い評価をいただきありがとうございました。次年度も院生が刺激を受けながら学修していけるよう努めてまいります。
M50302	小児看護学特講Ⅱ	山内朋子	授業改善アンケートへのご協力、および高評価ありがとうございました。院生がとても積極的に、計画的に課題に取り組まれたことがよくわかりました。得た学びや身につけたプレゼンテーション力を後期につなげてください。
M50501	クリティカルケア看護学特講Ⅰ	三浦英恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。多くの理論などの学びが得られたことと思えます。事前に事例を提示できるとより理解が深まるのではないかとのご意見については、次年度以降に検討したいと思えます。
M50502	クリティカルケア看護学特講Ⅱ	三浦英恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。専門看護師の方からの講義を通して、多くの学びが得られたことと思えます。今後もより分かりやすくなるように講義や内容を工夫していきたいと思えます。
M50601	慢性看護学特講Ⅰ	本庄恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。皆さんの主体的な学びにより、深い学びと満足度の高い授業となったことが伝わってまいりました。引き続き、みなさんが主体的な学びを深められるような授業にまいります。どうもありがとうございました。
M50602	慢性看護学特講Ⅱ	河田照絵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。この授業では、慢性病をもつ人の複雑な状態の身体・心理社会面を含めた包括的アセスメントについてプレゼンテーションやディスカッションから学びを深められたことが伝わってまいりました。また、他の科目とリンクさせながら学びを深められていたことも伝わってまいりました。今後はいただいたご意見を踏まえ、事前、事後学修などの主体的な学修成果も講義の中でいかせる授業運営を検討してまいります。

M50701	老年看護学特講Ⅰ	田中孝美	授業改善アンケートへのご回答をありがとうございました。皆さんが授業に意欲的・積極的に取り組まれたこと、老年看護学と他学問領域の概念や理論を学びながら、高齢者に関する理解やケアについてご自身の考えを深める機会になったことが伝わってまいりました。今後も皆さんにとって有意義な授業になるよう工夫を行ってまいります。ご意見をありがとうございました。
M50702	老年看護学特講Ⅱ	清田明美	みなさんの授業準備と活発なディスカッションによって、老年期のアセスメント力を高めることができたように思います。課題提示など今後も検討を重ね、よりよい授業を目指していききたいと思います。
M50801	精神保健看護学特講Ⅰ	鷹野朋実	アンケートへのご協力ありがとうございました。本科目は新カリキュラムへの移行に伴い、内容が従来の科目からかなりリニューアルされました。さらに充実した学びが得られるように授業展開など工夫をしていきたいと考えています。
M50804	精神保健看護学特講Ⅳ	松本佳子	zoomを取り入れての授業について、よかったというコメントをいただきました。来年度も引き続き、よりよい方法を検討しながら、授業を行っていききたいと思います。この度はご回答をありがとうございました。
M51001	看護教育学特講Ⅰ	佐々木幾美	授業改善アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。日本の看護教育制度の歴史を学び、諸外国の看護教育制度との比較で日本の看護教育制度の現状を理解することができた点などを評価していただきました。ディスカッションの進め方に対して意見をいただきましたので、次年度に向けて検討していききたいと思います。
M51002	看護教育学特講Ⅱ	佐々木幾美・西田朋子・鬼頭幸子	授業改善アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。授業設計の学びを評価していただきました。一方、プレゼンテーションの資料作成の支援、ディスカッションの進め方に対して意見をいただきましたので、次年度に向けて検討していききたいと思います。
M51101	看護管理学特講Ⅰ/医療経済学	小川圭子	本授業で、受講者の看護管理実践の課題を基本に添って振り返ってきました。最後に「最新の医療政策と照らし合わせてまとめてもいいかもしれません」というご意見をいただき、学びを実践に活かすための良いテーマだと感じました。ご意見ありがとうございます。
M51104	看護管理学特講Ⅳ/看護管理学特講Ⅰ	安部陽子	今年度から、担当者を決めて教科書の内容を発表するという形式をやめました。事前に教科書の重要ポイントに関する質問を示し、そこに対して回答してもらう、という形式にしました。その結果、科目への興味や学習意欲は高まったようでした。その一方で、「英語の教科書を読む」ということの課題もあったように感じましたので、また来年度は、解決策を考えたいと思います。
M51205	災害看護学特講Ⅰ	内木美恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。助言の方法、内容のレベルに関してご指摘いただきました。今後はシラバスにあるように進めていきたいと思います。良い点も書かれておりましたので、今後の授業に活かしていきます。
M51206	災害看護学特講Ⅱ	内木美恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。災害時だけでなく、平時の倫理に関しても考えさせられる内容であったという意見が書かれており、良い学びができたのではないかと思います。その他にも多くのことを学ばれたことが分かりました。良い点は、今後も授業に活かしていきます。
M51303	HSH特講II-1/教育学特講	渋谷真樹	今年度新しいテーマやテキストに取り組んでみました。「深く考えることができた」「ディスカッションでさまざまな問題提起を得られた」という評価があった一方で、内容が難しく、議論の問いがわかりにくかったという声がありました。より細やかな課題設定や丁寧な説明、具体的な問いかけを工夫していききたいと思います。また、授業中に質問や意見を出しやすい雰囲気づくりを心掛けていきます。
M51308	HSH特講Ⅳ-2/赤十字概論Ⅱ(国際人道法合)	角田 敦彦	概ね肯定的な回答をいただいたようです。今後も実務経験などを共有しながら、学びが深められるような授業を進めていききたいと思います。
M51309	H S H 特講Ⅳ-3	川崎 修一	過分な評価をありがとうございますご意見を参考に授業改善に努めます

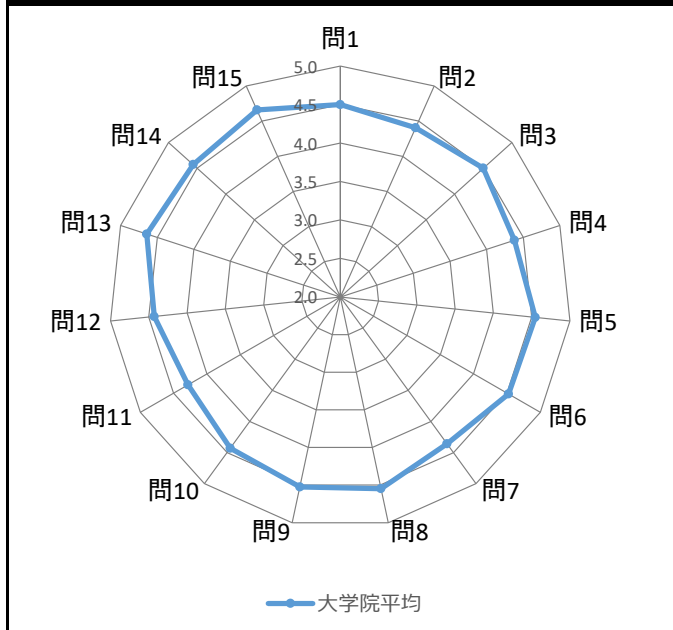
M51401	看護研究/看護研究特講	佐々木幾美・本庄恵子・江本リナ	授業改善アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。様々な研究方法を学ぶことができた、実践的な内容であった、さらに勉強したいという意欲がわいたなどの良い評価をいただきました。院生からの質問等に迅速に対応したという評価もいただきました。新カリキュラムにおいて、他の研究科目との重複などがあるので、それらの教育内容を確認しながら、次年度は授業を行っていきたいと考えています。
M51501	看護教育論	西田朋子	選択科目である本科目を履修していただきありがとうございました。概ねよい評価であり、皆さんも積極的に参加して下さった結果だと思います。スタッフの看護継続教育を学び・考えていくにあたり、これまで経験してきた施設以外の状況も幅広く知り、活かしていただきたいため、授業では他領域の方と討議していただく機会を必ず設けました。この意見交換により、学びや考えを共有できたとの意見がありました。また施設内教育の企画を立案していただきましたが、具体的に考えることができたという意見もあり、今後の活かしていただけることを期待します。今後もさらに授業内容・方法を洗練させ、よりよい授業を展開していきます。
M51508	病態生理学	井上明宏	受講生のプレゼン準備は、どの回も非常に充実していてすばらしかったです。CNS共通科目ということで、自身の興味ある内容だけではなく、むしろその他の分野についてもより深く知り、考える機会のための科目という捉え方がよいと思います。担当教員が質問に対して丁寧に説明してくれたおかげで勉強になったという意見をいただきました。一定の曜日コマで授業が組めないのは、臨床医の診療の都合によるもので、致し方ない部分がありますので、ご理解いただければと思います。教員間の情報交換の不足というのがどのような問題だったのか、具体的にわかると対応の参考になります。
N50101	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション特講Ⅰ	新田真弓	入力ありがとうございました。本授業内では助産学領域に関連する理論について、プレゼンテーションと討議を用いて学びを深めることができたようでよかったです。一方でプレゼンテーションの準備やほかの科目との重なりなどがあり、やや負担となっている時期も生じていたようですので、次年度に向けてはスケジュールなどを検討したいと思います。ありがとうございました。
N50201	国際保健助産論Ⅰ	新田真弓	入力とコメントありがとうございました。国際助産に関連する基礎的内容について、プレゼンテーションと討議を通じて理解を深められ多様でよかったです。特に学生同士の討議では体験や考えを共有することができ、効果的に学べていたようです。一方でプレゼンテーションの担当時期がほかの科目と重なっているなどの課題が挙げられていましたので、スケジュールや担当の時期など調整できるようにしたいと思います。ありがとうございました。
N50407	助産フィジカルアセスメント	齋藤英子	実習前に経験できてよかったとのコメント、ありがとうございました。改善に向けていただいたコメントは、今後活かしていきたいです。
N50561	地域母子保健Ⅰ	稲田 千晴	皆様が意欲的に学修いただけたようで、大変嬉しく思います。母子の状況だけでなく、地域経済や施策が刻々と変化する内容で、学修範囲も広くてこの授業だけでは十分に学びきれないところもあったと思います。この授業を一緒にご自身ので興味が湧いた内容を深めることに繋げていただければと思います。

<h1>大学院</h1>		履修者数	42	回答率		
		回答数	紙	42	100.0%	100.0%
			WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	大学院平均	
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。								4.50
2	教員によるデモンストレーション/ファシリテーション(進行)は適切だった。								4.40
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。								4.50
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。								4.38
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。								4.55
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。								4.52
7	学生への指示や配慮は適切だった。								4.36
8	グループ等の人数は適切だった。								4.55
9	時間配分は適切だった。								4.52
10	教員の熱意が伝わってきた。								4.43
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。								4.29
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。								4.43
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。								4.64
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。								4.57
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。								4.66
問1~15全問平均								4.49	

■ 両学部平均



グラフ凡例	配点	問1~15
■	5	強く思う
■	4	思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

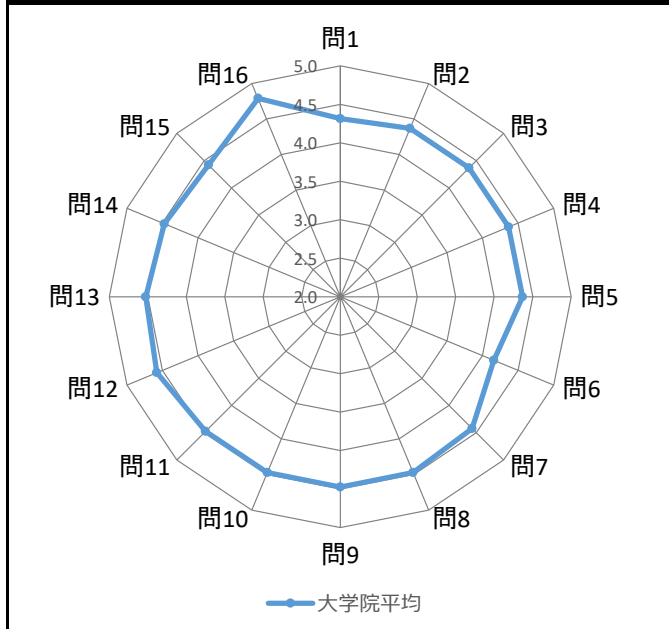
科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
M00553	クリティカルケア看護学演習Ⅲ	三浦英恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。クリティカル領域における専門看護師の役割や専門的な看護ケアについて、急性・重症患者看護専門看護師（CCNS）からの講義・討議を通して、学びが深められたことと思います。今後もCCNSからの講義・討議の機会を取り入れた演習展開をしていきたいと思っています。
M00652	慢性看護学演習Ⅱ	本庄恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。主体的な学びにより、満足度が高い演習となったことが伝わってまいりました。演習で取り組んだ内容は、これからの実践にいかしていけると考えます。ありがとうございました。
M50651	慢性看護学演習Ⅰ	本庄恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。皆さんの主体的な学びにより、深い学びと満足度の高い演習となったことが伝わってまいりました。包括的アセスメントについて深く考えることができたということですので、今後の実習や修了後にも生かせると思います。ありがとうございました。
M50751	老年看護学演習Ⅰ	田中孝美	授業改善アンケートへのご回答をありがとうございました。皆さんが授業に意欲的・積極的に取り組まれ、これまでの臨床経験や他の科目での学修も関連づけながら、認知症高齢者に関するアセスメントについて事例を通して学びを深めたこと伝わってまいりました。今後も皆さんにとって有意義な授業になるよう工夫を行ってまいります。ご意見をありがとうございました。
N50251	国際保健助産演習Ⅰ	笹川 恵美	国際保健助産（カンボジア）実習への参加にあたり、国際的な母子保健政策の歴史や潮流、カンボジアでの母子保健の現状を多角的に捉えることを目標に授業を行いました。教員の国際的な経験を踏まえながら、学生の国際的な視野を高められる授業にしていきたいと思っています。
N50552	実践助産学演習Ⅱ	齋藤英子	実習前の準備に役立ったとのコメント、ありがとうございます。改善に向けていただいたコメントは、今後活かしていきたいと思っています。
N50553	実践助産学演習Ⅲ	齋藤英子	技術のブラッシュアップへ繋がったとのコメント、ありがとうございます。改善に向けていただいたコメントは、今後活かしていきたいと思っています。

<h1>大学院</h1>		履修者数	39	回答率		
		回答数	紙	19	48.7%	48.7%
			WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	大学院平均	
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。								4.32
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。								4.37
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。								4.37
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。								4.37
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。								4.37
6	教員と実習指導の連携が取れていた。								4.16
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。								4.42
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。								4.47
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。								4.47
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。								4.47
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。								4.47
12	私は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。								4.58
13	私は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。								4.53
14	私は、実習目標に到達できるよう努力した。								4.47
15	私は、自ら指導・支援を求めることができた。								4.42
16	私は、体調管理に努めた。								4.79
問1～16全問平均								4.44	

■ 両学部平均



グラフ凡例	配点	問1～16
	5	強く思う
	4	そう思う
	3	どちらともいえない
	2	そうは思わない
	1	全くそうは思わない
	-	該当なし
	-	無回答/不明

<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
N00473	助産学実習Ⅲ	齋藤英子	アンケートへのご協力ありがとうございました。コメントは特にありませんでしたが、いただいた回答は今後活かしていきたいと思います。
N00474	助産学実習Ⅳ	齋藤英子	アンケートへのご協力ありがとうございました。コメントは特にありませんでしたが、いただいた回答は今後活かしていきたいと思います。
N00475	助産学実習Ⅴ	齋藤英子	アンケートへのご協力ありがとうございました。コメントは特にありませんでしたが、いただいた回答は今後活かしていきたいと思います。